

令和8年4－6月期

県内中小企業（製造業）景況動向調査

結 果 報 告 書

群馬県中小企業団体中央会

令和8年4－6月期中小企業（製造業）

景況動向調査結果

令和8年7月10日
群馬県中小企業団体中央会

調査結果の概要

1. 調査目的 県内中小企業（製造業）における景況動向を的確に把握し、時宜を得た中央会指導方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査期間 令和8年6月15日～令和8年7月10日
3. 調査方法 郵送調査、インターネット調査
4. 調査対象 県内中小企業（製造業）の500社
5. 回答状況 調査対象500社のうち回答を得られたのは303社で、全体の回収率は60.6%となった。回答企業の平均従業員数は46.1人であった。

業 種 \ 項 目	調査数	回 答		平 均 従業員数
		数	率	
食 料 品 製 造 業	85 社	44 社	51.8%	20.6 人
織 維 ・ 同 製 品 製 造 業	44	24	54.5	18.4
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	30	17	56.7	18.1
紙 加 工 品 製 造 業	22	13	59.1	23.4
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	52	41	78.8	33.9
金属・機械・プラスチック製品製造業	267	164	61.4	63.5
計	500	303	60.6	46.1

6. 要旨

「原材料価格D I が過去最大値を更新」

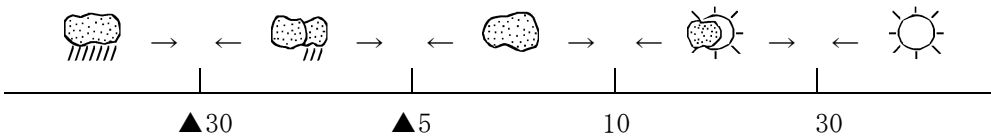
売上高と収益性を合わせたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、令和 7 年 4－6 月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲10.6 となり、前回調査(令和 8 年 1－3 月期)の▲17.0 から 6.4 ポイント上昇している。来期見通しにおいては、0.1 ポイント上昇し、▲10.5 となる見通しになっている。

全体の天気図は、「小雨」模様が続き、来期見通しにおいても「小雨」模様が続く見通しとなっている。

【図表 1】

	6 年			7 年				8 年		来 期 見 通
	4－6	7－9	10－12	1－3	4－6	7－9	10－12	1－3	4－6	7－9
全 体	 ▲17.5	 ▲15.7	 ▲16.1	 ▲12.6	 ▲18.4	 ▲17.5	 ▲11.1	 ▲17.0	 ▲10.6	 ▲10.5

※景況天気図は「売上高」「収益性」(同期比)のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。



業種別にみると、回復 3 業種、横ばい 5 業種、悪化 0 業種となっている。

回 復…「繊維・同製品」 → 

「金属・同製品」 → 

「機械・機器」 → 

横ばい…「食料品」 が継続。

「木材・木製品」 が継続。

「紙・加工品」 が継続。

「窯業・土石製品」 が継続。

「プラスチック製品」 が継続。

来期見通しにおいては、回復2業種、横ばい5業種、悪化1業種となっている。

回復…「紙・加工品」  → 

「プラスチック製品」  → 

横ばい…「食料品」  が継続。

「繊維・同製品」  が継続。

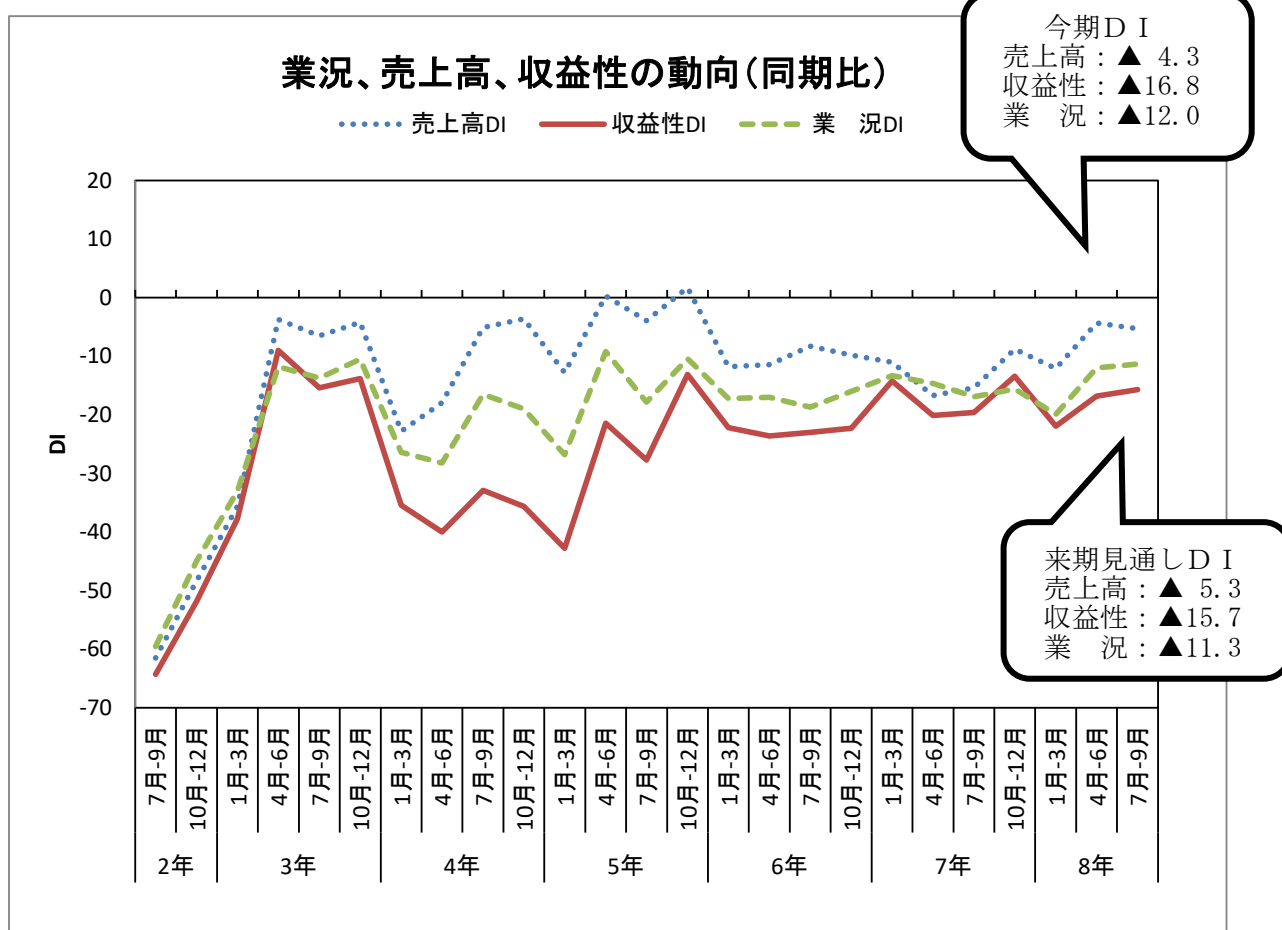
「木材・木製品」  が継続。

「金属・同製品」  が継続。

「機械・機器」  が継続。

悪化…「窯業・土石製品」  → 

【図表2】

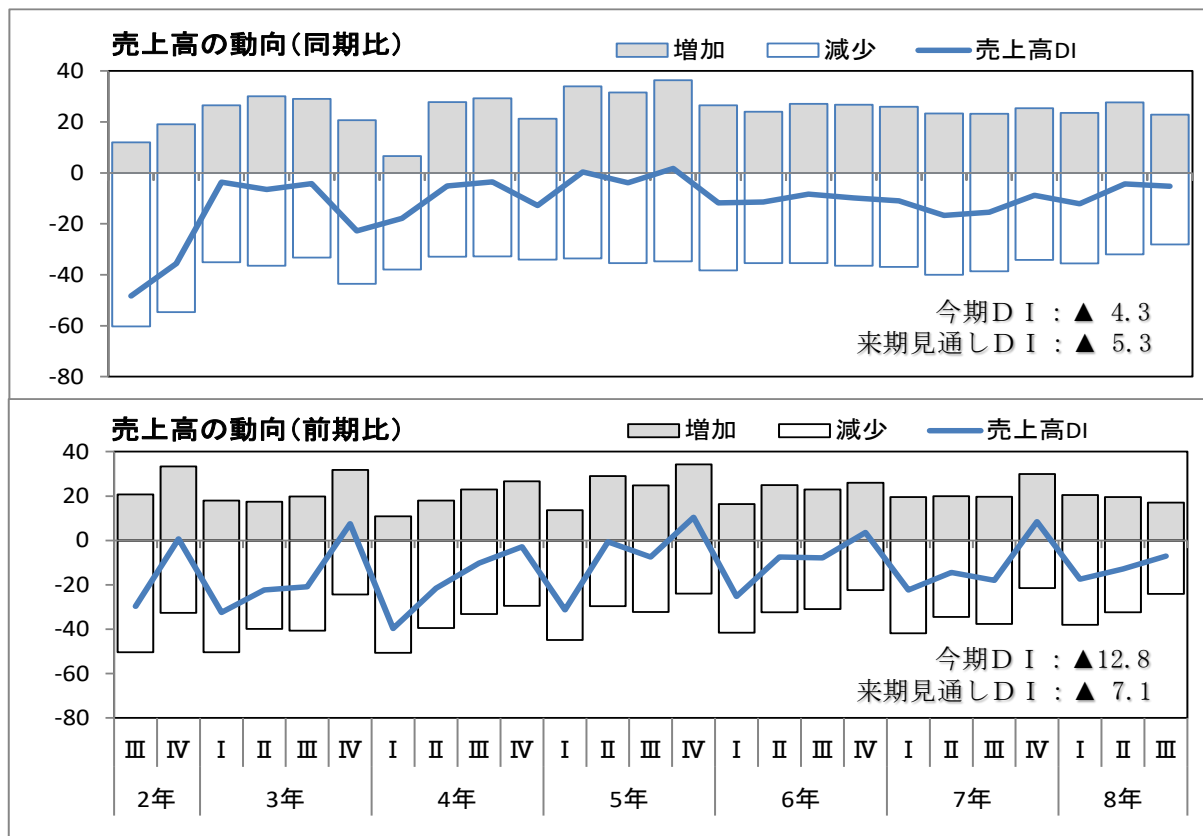


7. 項目別調査結果

(1) 売 上 高 (同期比)

同期比で売上高が「増加」したとする企業は27.7%、「減少」したとする企業は32.0%で、DIは▲4.3となり、前回調査の▲12.1から7.8ポイント上昇している。来期見通しにおいては、1.0ポイント下降し▲5.3となる見通しになっている。【図表3、4】

【図表3】



【図表4】

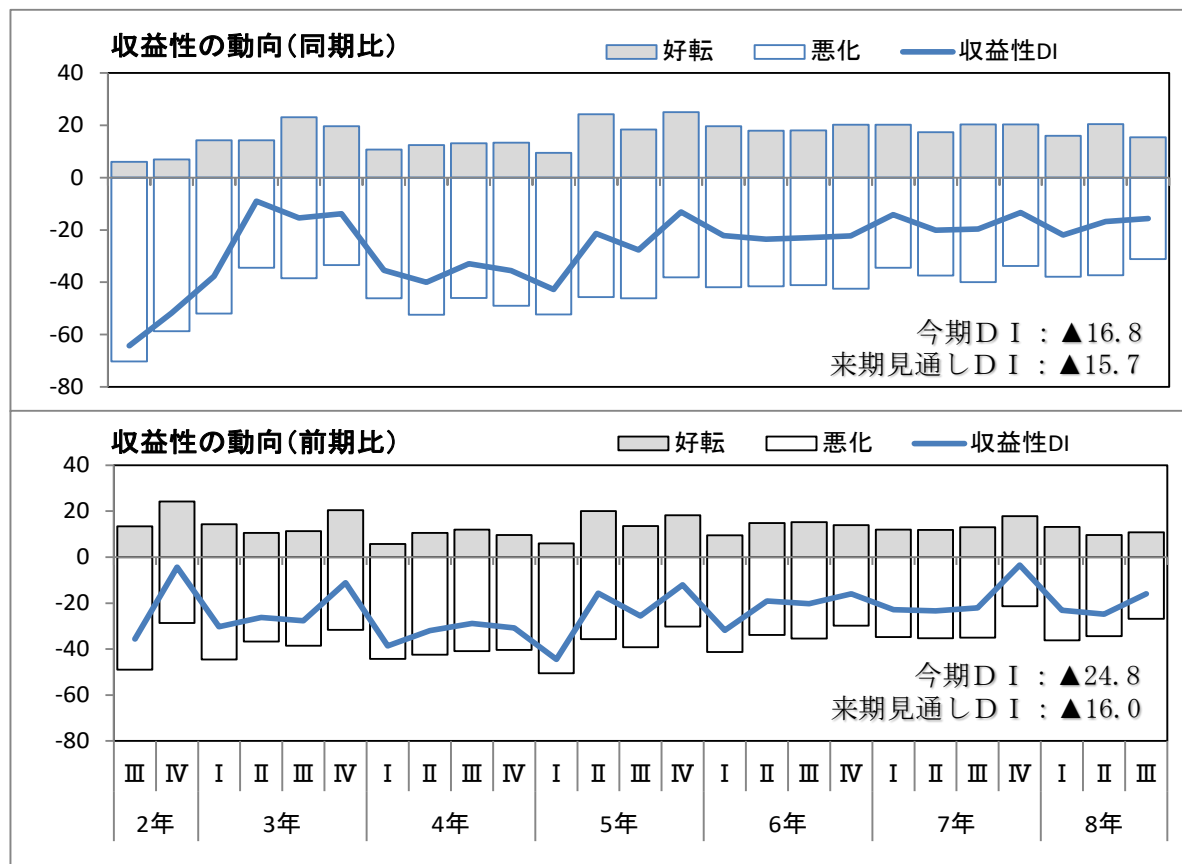
	売上高 同期比			売上高 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	13.6	34.1	▲20.5	9.1	45.5	▲36.4
織 維	20.8	37.5	▲16.7	33.3	20.8	12.5
木 材	17.6	52.9	▲35.3	11.8	41.2	▲29.4
紙・加工品	30.8	30.8	0.0	23.1	30.8	▲7.7
窯業・土石	22.0	39.0	▲17.0	12.2	41.5	▲29.3
金 属	41.2	23.5	17.7	26.5	32.4	▲5.9
機械・機器	31.6	26.3	5.3	18.4	22.4	▲4.0
プラスチック	25.0	40.0	▲15.0	25.0	30.0	▲5.0
合 計	27.7	32.0	▲4.3	19.5	32.3	▲12.8

	売上高見通し 同期比			売上高見通し 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	9.1	29.5	▲20.4	2.6	31.6	▲29.0
織 維	16.7	33.3	▲16.6	29.4	23.5	5.9
木 材	5.9	35.3	▲29.4	5.9	29.4	▲23.5
紙・加工品	30.8	15.4	15.4	0.0	46.2	▲46.2
窯業・土石	12.5	45.0	▲32.5	2.8	36.1	▲33.3
金 属	35.3	23.5	11.8	29.3	13.8	15.5
機械・機器	27.6	22.4	5.2	19.7	16.9	2.8
プラスチック	30.0	25.0	5.0	35.0	25.0	10.0
合 計	22.8	28.1	▲5.3	17.0	24.1	▲7.1

(2) 収益性(同期比)

同期比で収益性が「好転」したとする企業は20.5%、「悪化」したとする企業は37.3%で、D Iは▲16.8となり、前回調査の▲21.9から5.1ポイント上昇している。来期見通しにおいては、1.1ポイント上昇し▲15.7となる見通しになっている。【図表5、6】

【図表5】



【図表6】

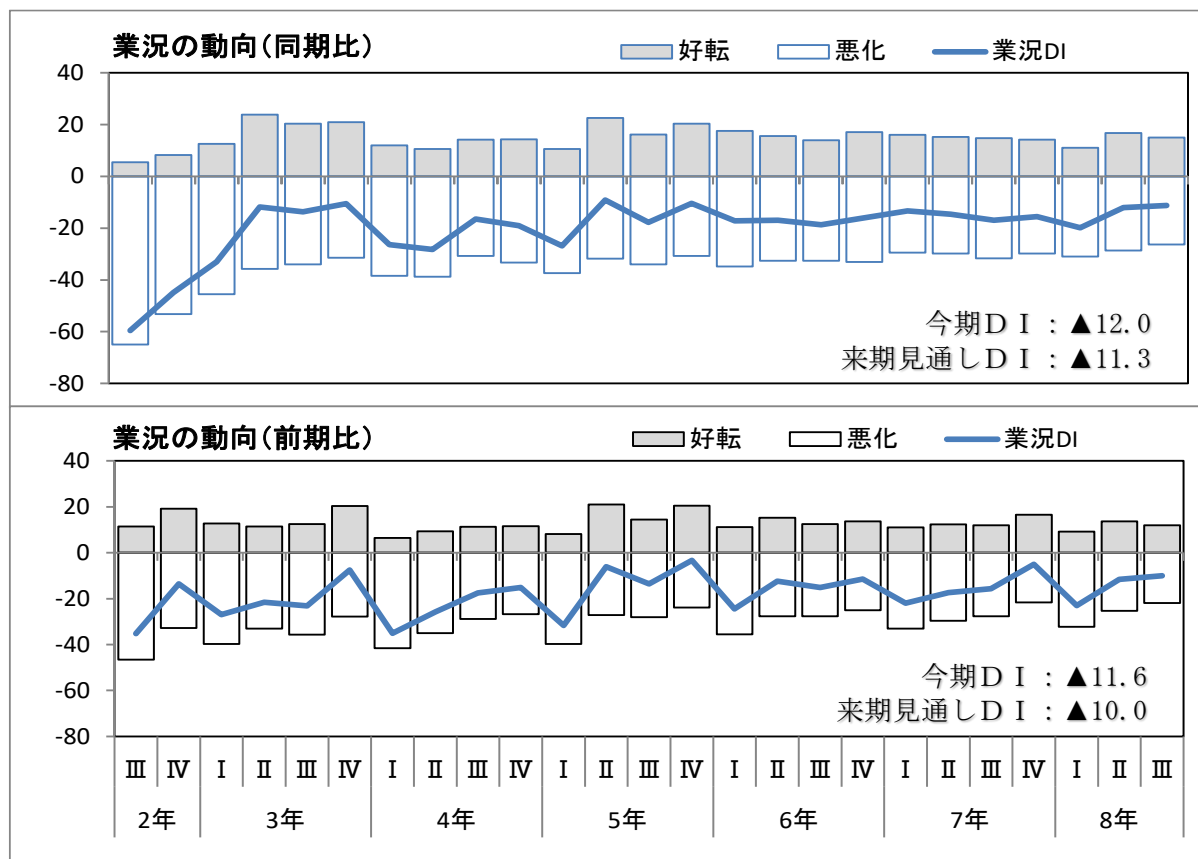
	収益性 同期比			収益性 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	13.2	36.8	▲ 23.6	5.3	39.5	▲ 34.2
織 維	23.5	29.4	▲ 5.9	23.5	47.1	▲ 23.6
木 材	0.0	58.8	▲ 58.8	0.0	41.2	▲ 41.2
紙・加工品	15.4	46.2	▲ 30.8	7.7	38.5	▲ 30.8
窯業・土石	16.7	33.3	▲ 16.6	5.6	33.3	▲ 27.7
金 属	26.3	31.6	▲ 5.3	15.5	25.9	▲ 10.4
機 械・機 器	28.8	42.3	▲ 13.5	8.5	35.2	▲ 26.7
プ ラ ス チ ッ ク	21.1	31.6	▲ 10.5	10.0	30.0	▲ 20.0
合 計	20.5	37.3	▲ 16.8	9.6	34.4	▲ 24.8

	収益性見通し 同期比			収益性見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	5.4	27.0	▲ 21.6	0.0	31.6	▲ 31.6
織 維	23.5	35.3	▲ 11.8	11.8	23.5	▲ 11.7
木 材	0.0	52.9	▲ 52.9	5.9	47.1	▲ 41.2
紙・加工品	15.4	30.8	▲ 15.4	7.7	53.8	▲ 46.1
窯業・土石	5.7	42.9	▲ 37.2	2.8	33.3	▲ 30.5
金 属	24.1	31.0	▲ 6.9	20.7	19.0	1.7
機 械・機 器	16.9	23.9	▲ 7.0	11.3	18.3	▲ 7.0
プ ラ ス チ ッ ク	26.3	21.1	5.2	21.1	26.3	▲ 5.2
合 計	15.4	31.1	▲ 15.7	10.8	26.8	▲ 16.0

(3) 業 況 (同期比)

同期比で業況が「好転」したとする企業は16.7%、「悪化」したとする企業は28.7%で、DIは▲12.0となり、前回調査の▲19.9から7.9ポイント上昇している。来期見通しにおいては、0.7ポイント上昇し▲11.3となる見通しになっている。【図表7、8】

【図表7】



【図表8】

	業況 同期比			業況 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	7.0	30.2	▲ 23.2	4.8	31.0	▲ 26.2
織 維	20.8	20.8	0.0	20.8	20.8	0.0
木 材	0.0	58.8	▲ 58.8	0.0	47.1	▲ 47.1
紙・加工品	15.4	30.8	▲ 15.4	7.7	30.8	▲ 23.1
窯業・土石	7.3	34.1	▲ 26.8	2.4	34.1	▲ 31.7
金 属	25.4	20.9	4.5	25.4	19.4	6.0
機械・機器	21.1	28.9	▲ 7.8	15.8	21.1	▲ 5.3
プラスチック	21.1	21.1	0.0	15.0	15.0	0.0
合 計	16.7	28.7	▲ 12.0	13.7	25.3	▲ 11.6

	業況見通し 同期比			業況見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	0.0	23.3	▲ 23.3	0.0	28.9	▲ 28.9
織 維	20.8	20.8	0.0	17.6	23.5	▲ 5.9
木 材	0.0	41.2	▲ 41.2	5.9	35.3	▲ 29.4
紙・加工品	15.4	23.1	▲ 7.7	0.0	38.5	▲ 38.5
窯業・土石	2.5	42.5	▲ 40.0	5.6	27.8	▲ 22.2
金 属	26.5	20.6	5.9	22.4	15.5	6.9
機械・機器	18.4	23.7	▲ 5.3	14.1	14.1	0.0
プラスチック	26.3	26.3	0.0	15.8	21.1	▲ 5.3
合 計	15.0	26.3	▲ 11.3	11.9	21.9	▲ 10.0

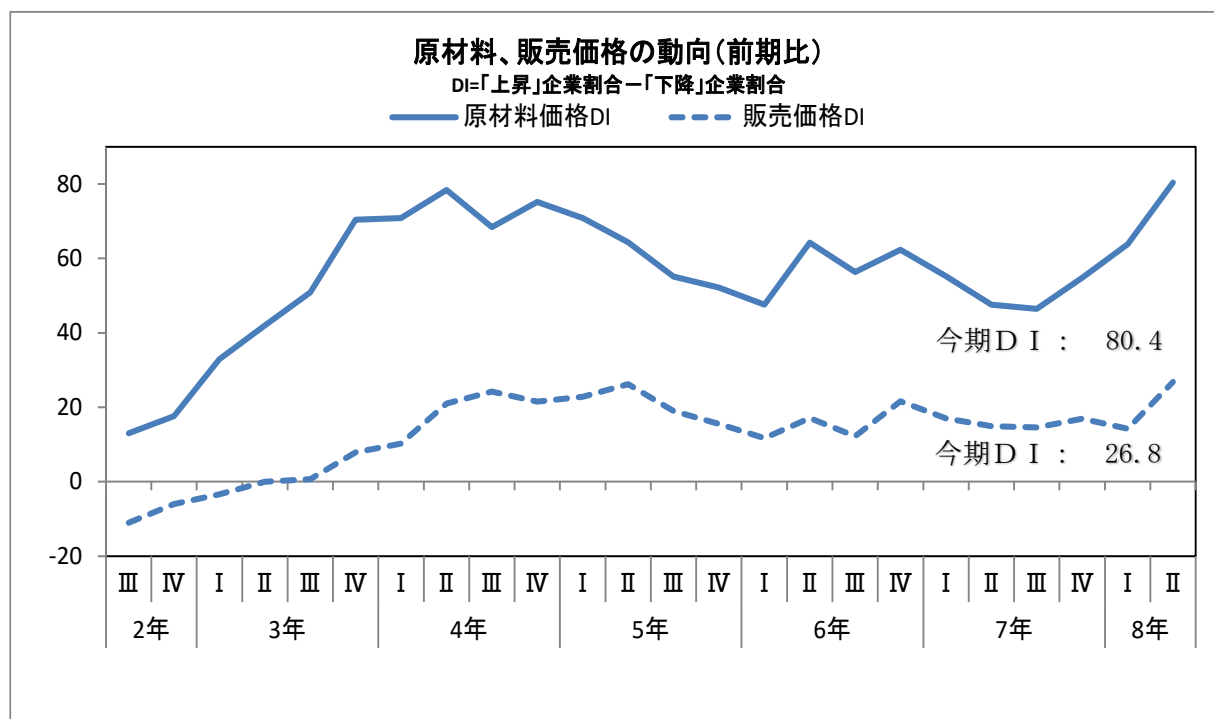
(4) 原材料価格、販売価格（前期比）

原材料価格について、前期比で「上昇」したとする企業は81.1%、「下降」したとする企業は0.7%で、D Iについては80.4となり、前回調査の63.8から16.6ポイント上昇している。

販売価格については、前期比で「上昇」したとする企業は29.8%、「下降」したとする企業は3.0%で、D Iについては26.8となり、前回調査の14.2から12.6ポイント上昇している。

【図表 9、10】

【図表 9】



【図表 10】

	原材料価格 前期比			販売価格 前期比		
	上昇	下降	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	84.2	0.0	84.2	18.2	4.5	13.7
織 維	100.0	0.0	100.0	26.1	0.0	26.1
木 材	76.5	0.0	76.5	23.5	5.9	17.6
紙・加工品	92.3	0.0	92.3	61.5	0.0	61.5
窯業・土石	61.1	2.8	58.3	43.9	2.4	41.5
金 属	82.8	0.0	82.8	23.5	4.4	19.1
機 械・機 器	80.3	1.4	78.9	32.9	2.6	30.3
プ ラ ス チ ッ ク	90.0	0.0	90.0	25.0	0.0	25.0
合 計	81.1	0.7	80.4	29.8	3.0	26.8

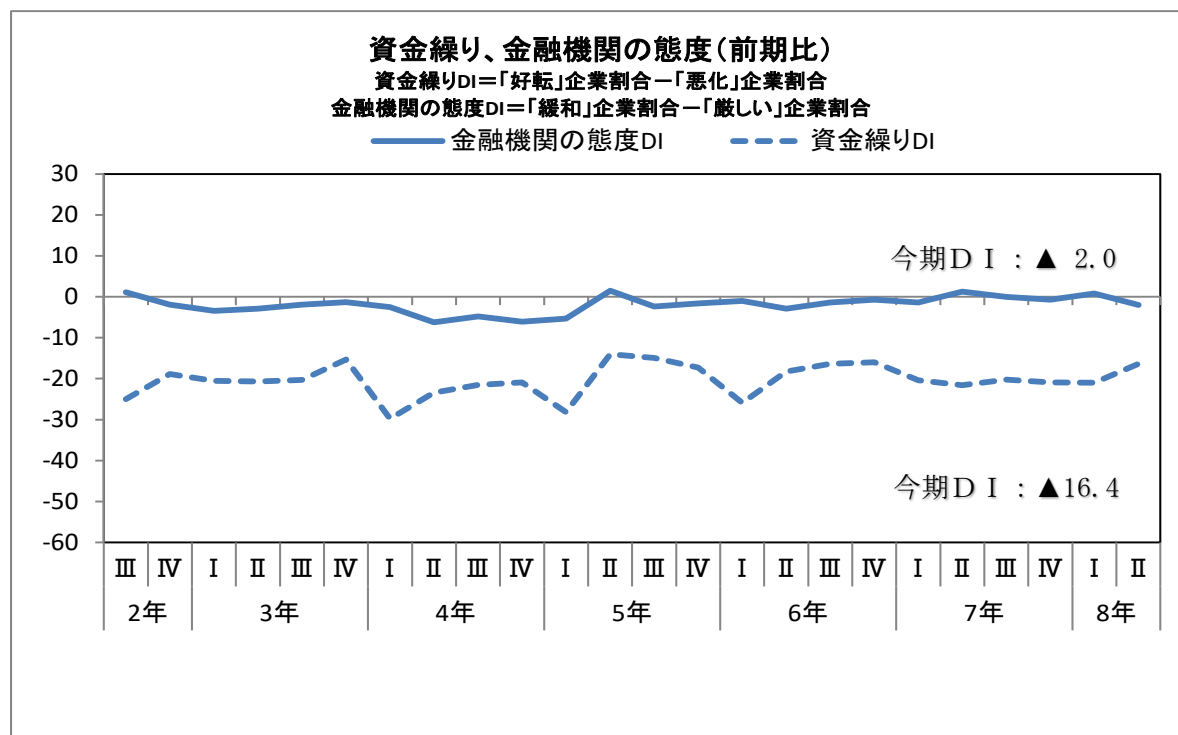
(5) 資金繰り、金融機関の態度（前期比）

資金繰りについて、前期比で「好転」したとする企業は5.8%、「悪化」したとする企業は22.2%で、DIは▲16.4となり、前回調査の▲21.0から4.6ポイント上昇している。

金融機関の態度については、前期比で「緩和」したとする企業は3.4%、「硬化」したとする企業は5.4%で、DIは▲2.0となり、前回調査の0.8から2.8ポイント下降している。

【図表 11、12】

【図表 11】



【図表 12】

	資金繰り 前期比			金融機関の態度 前期比		
	好転	悪化	DI	緩和	硬化	DI
食 料 品	2.3	20.5	▲ 18.2	4.7	7.0	▲ 2.3
織 維	4.3	21.7	▲ 17.4	4.8	9.5	▲ 4.7
木 材	0.0	41.2	▲ 41.2	5.9	0.0	5.9
紙・加工品	0.0	15.4	▲ 15.4	0.0	7.7	▲ 7.7
窯業・土石	2.4	14.6	▲ 12.2	0.0	7.5	▲ 7.5
金 属	10.4	14.9	▲ 4.5	3.0	4.5	▲ 1.5
機械・機器	16.7	66.7	▲ 50.0	5.3	3.9	1.4
プラスチック	5.0	15.0	▲ 10.0	0.0	5.0	▲ 5.0
合 計	5.8	22.2	▲ 16.4	3.4	5.4	▲ 2.0

(6) 設 備 投 資

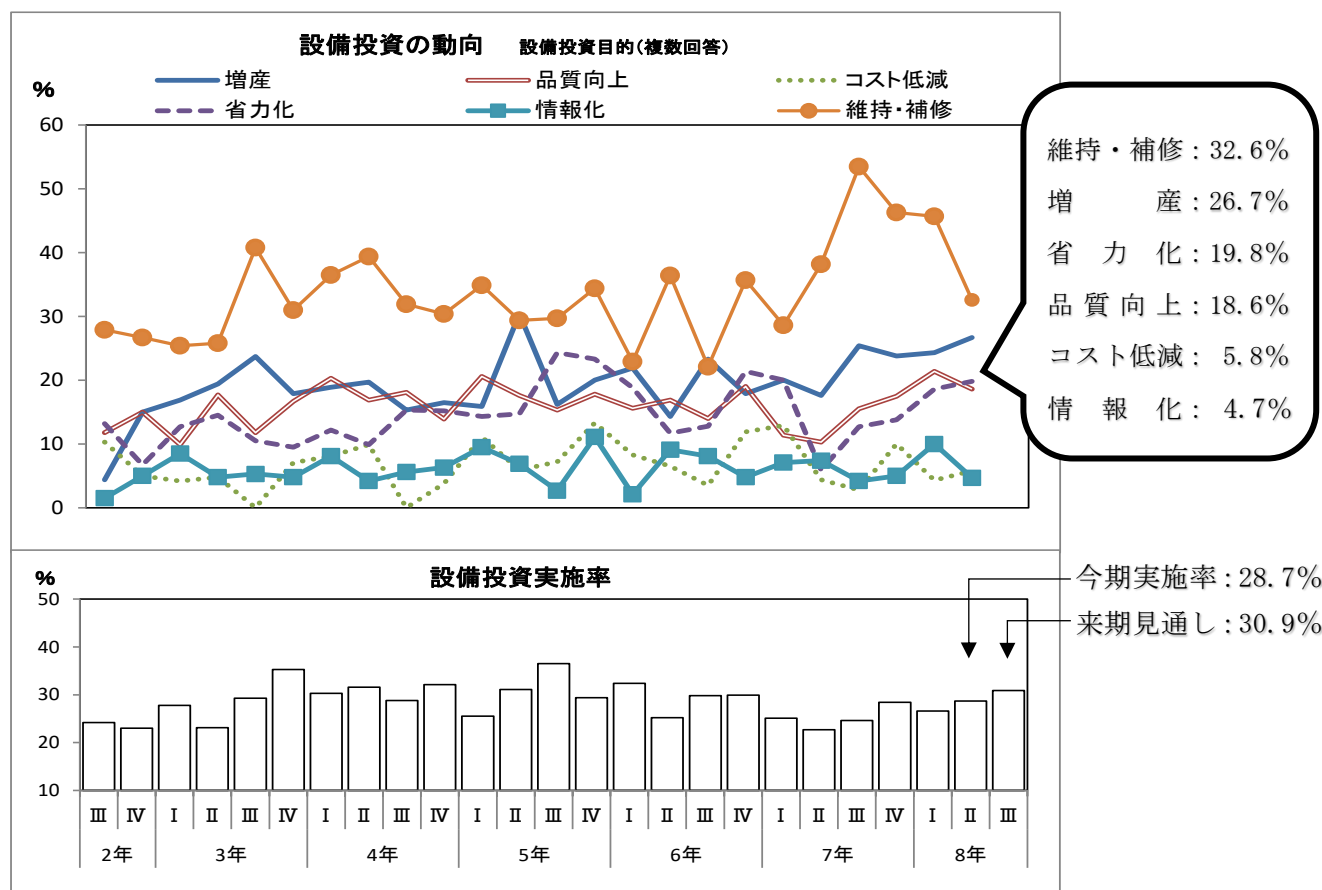
設備投資実施率については28.7%となり、前回調査より2.1ポイント上昇している。なお、目的別にみると「維持・補修」が32.6%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和8年7-9月期の設備投資計画）については、今期より2.2ポイント上昇し、30.9%となる見通しになっている。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は15.3%、「下降」したとする企業は19.8%で、DIは▲4.5となっている。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	25.0	75.0	▲50.0	8.1	16.2	▲8.1	36.8	63.2	▲26.4
繊維	33.3	66.7	▲33.4	18.8	18.8	0.0	45.0	55.0	▲10.0
木材	11.8	88.2	▲76.4	0.0	23.5	▲23.5	12.5	87.5	▲75.0
紙・加工品	30.8	69.2	▲38.4	23.1	30.8	▲7.7	0.0	100.0	▲100.0
窯業・土石	24.4	75.6	▲51.2	0.0	30.6	▲30.6	32.4	67.6	▲35.2
金属	34.3	65.7	▲31.4	25.9	19.0	6.9	32.8	67.2	▲34.4
機械・機器	28.4	71.6	▲43.2	15.5	18.3	▲2.8	29.6	70.4	▲40.8
プラスチック	35.0	65.0	▲30.0	30.0	5.0	25.0	35.0	65.0	▲30.0
合計	28.7	71.3	▲42.6	15.3	19.8	▲4.5	30.9	69.1	▲38.2

【図表 15】

食 料 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 11.3	 ▲12.3	 ▲22.1	 ▲21.0
①同期比の売上高D I ▲20.5 ②同期比の収益性D I ▲23.6 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲22.1 →「小雨」模様が継続 来期見通し (1.1 上昇) ▲21.0 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲36.4 ⑤前期比の収益性D I ▲34.2 ⑥雇用人員判断D I 5.2 ⑦設備操業率D I ▲8.1 ⑧設備投資実施率 25.0% ⑨来期の設備投資計画率 36.8%			

【図表 16】

織 維 ・ 同 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲13.6	 ▲33.4	 ▲11.3	 ▲14.2
①同期比の売上高D I ▲16.7 ②同期比の収益性D I ▲5.9 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲11.3 →「小雨」模様へ転じている 来期見通し (2.9 下降) ▲14.2 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I 12.5 ⑤前期比の収益性D I ▲23.6 ⑥雇用人員判断D I 25.0 ⑦設備操業率D I 0.0 ⑧設備投資実施率 33.3% ⑨来期の設備投資計画率 45.0%			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲31.2	 ▲46.7	 ▲47.1	 ▲41.2
①同期比の売上高D I ▲35.3 ②同期比の収益性D I ▲58.8 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲47.1 →「雨」模様が継続 来期見通し (5.9 上昇) ▲41.2 →「雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲29.4 ⑤前期比の収益性D I ▲41.2 ⑥雇用人員判断D I 11.7 ⑦設備操業率D I ▲23.5 ⑧設備投資実施率 11.8% ⑨来期の設備投資計画率 12.5%			

【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲61.2	 ▲10.0	 ▲15.4	 0.0
①同期比の売上高D I 0.0 ②同期比の収益性D I ▲30.8 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲15.4 →「小雨」模様が継続 来期見通し (15.4 上昇) 0.0 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲7.7 ⑤前期比の収益性D I ▲30.8 ⑥雇用人員判断D I 15.4 ⑦設備操業率D I ▲7.7 ⑧設備投資実施率 30.8% ⑨来期の設備投資計画率 0.0%			

【図表 19】

窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 8.7	 ▲24.9	 ▲16.8	 ▲34.9
①同期比の売上高D I ▲17.0 ②同期比の収益性D I ▲16.6 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲16.8 →「小雨」模様が継続 来期見通し（18.1 大幅下降）▲34.9 →「雨」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲29.3 ⑤前期比の収益性D I ▲27.7 ⑥雇用人員判断D I 38.8 ⑦設備操業率D I ▲30.6 ⑧設備投資実施率 24.4% ⑨来期の設備投資計画率 32.4%			

【図表 20】

金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲11.9	 ▲10.2	 6.2	 2.5
①同期比の売上高D I 17.7 ②同期比の収益性D I ▲5.3 ③売上高+収益性のD I 平均値 6.2 →「曇」模様へ転じている 来期見通し（3.7 下降）2.5 →「曇」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲5.9 ⑤前期比の収益性D I ▲10.4 ⑥雇用人員判断D I 27.6 ⑦設備操業率D I 6.9 ⑧設備投資実施率 34.3% ⑨来期の設備投資計画率 32.8%			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 21】

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲18.3	 ▲9.5	 ▲4.1	 ▲0.9
①同期比の売上高D I 5.3 ②同期比の収益性D I ▲13.5 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲4.1 →「曇」模様へ転じている 来期見通し（3.2 上昇）▲0.9 →「曇」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲4.0 ⑤前期比の収益性D I ▲26.7 ⑥雇用人員判断D I 32.4 ⑦設備操業率D I ▲2.8 ⑧設備投資実施率 28.4% ⑨来期の設備投資計画率 29.6%			

【図表 22】

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲41.7	 ▲9.4	 ▲12.8	 5.1
①同期比の売上高D I ▲15.0 ②同期比の収益性D I ▲10.5 ③売上高+収益性のD I 平均値 ▲12.8 →「小雨」模様が継続 来期見通し（17.9 大幅上昇）5.1 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲5.0 ⑤前期比の収益性D I ▲20.0 ⑥雇用人員判断D I 20.0 ⑦設備操業率D I 25.0 ⑧設備投資実施率 35.0% ⑨来期の設備投資計画率 35.0%			

群馬県主要経済指標

項目 年 月	鉱工業生産指数 (鉱工業)		所定外労働時間 (製造業計)		求人倍率 (季節調整値)	
	原指数	同期比	時 間	同期比	新 規	有 効
令和6年	112.5	4.1	14.8	▲0.3%	2.13	1.33
令和7年						
4	116.4	13.5	14.6	▲4.6%	2.00	1.31
5	104.0	▲6.6	13.5	▲5.5%	2.06	1.30
6	107.6	▲3.2	14.1	▲9.0%	2.16	1.28
7	123.5	6.6	13.4	▲16.8%	1.78	1.27
8	93.8	4.0	11.8	▲17.5%	1.98	1.23
9	136.6	▲0.4	13.4	▲8.2%	2.10	1.21
10	103.5	▲18.1	13.6	▲10.6%	2.10	1.23
11	93.5	▲15.5	14.0	▲11.4%	1.85	1.25
12	114.5	10.9	13.8	▲9.3%	2.13	1.26
令和8年						
1	91.0	▲6.8	13.1	5.6%	1.88	1.25
2	98.0	▲1.8	14.2	0.7%	1.76	1.24
3	116.9	▲6.6	14.2	4.5%	1.99	1.23
4	121.4	4.3	14.4	-1.4%	1.99	1.20
5	—	—	—	—	1.98	1.23
6	—	—	—	—	—	—
資 料	県統計課 鉱工業指数 令和2年=100		県統計課 毎月勤労統計 規模5人以上		群馬労働局 労働市場速報	

項目 年 月	自動車販売台数			
	登録自動車		軽自動車	
	台 数	同 期 比	台 数	同 期 比
令和6年	62,408	▲7.1	34,953	▲13.2
令和7年				
4	4,334	2.3	2,826	25.4
5	4,342	▲2.3	2,634	2.8
6	5,143	▲2.0	3,247	14.4
7	5,298	1.4	3,072	▲1.3
8	4,014	▲8.6	2,435	▲9.1
9	5,801	▲5.4	3,684	▲3.2
10	5,489	▲3.6	3,373	▲4.1
11	5,027	▲8.3	2,802	▲5.0
12	4,744	1.1	2,764	8.4
令和8年				
1	5,103	▲3.6	3,120	2.3
2	5,314	▲10.9	3,331	6.3
3	6,804	▲6.2	3,904	10.2
4	5,141	18.6	2,696	▲4.6
5	4,712	8.5	2,524	▲4.2
6	—	—	2,916	▲10.2
資 料	群馬県自動車 販売店協会		群馬県軽自動車協会	